

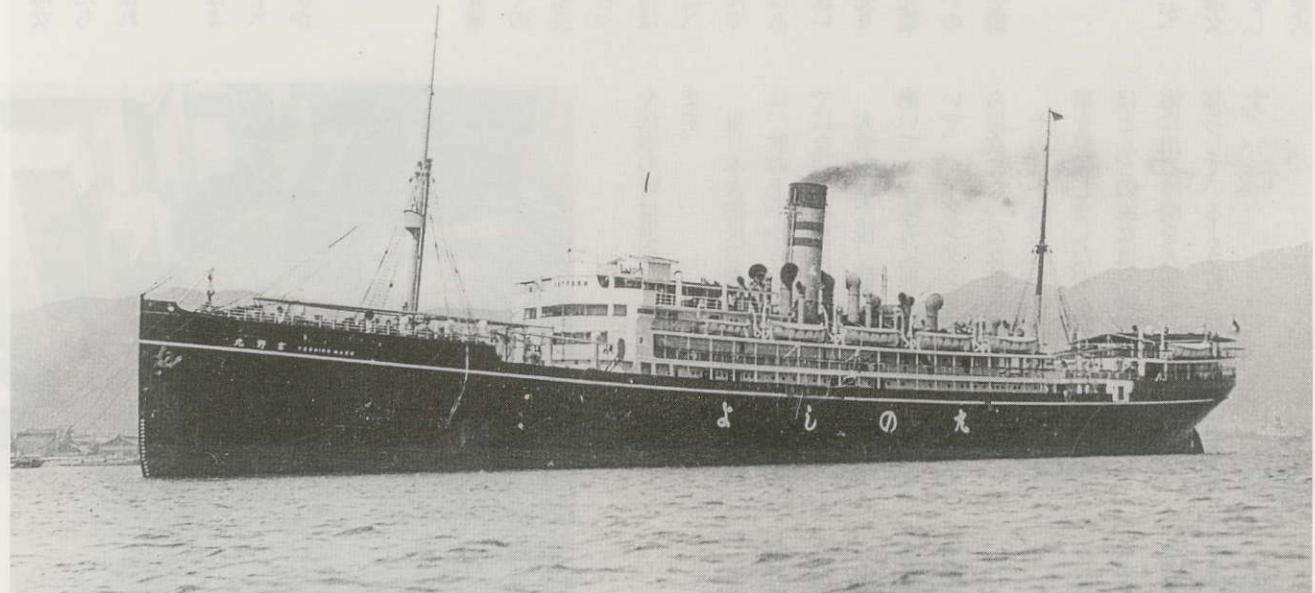
前身はドイツの欧州～ 極東航路定期船

文・山田廸生

(日本海事史学会副会長)



クライスト。のちの吉野丸
(Hapag-Lloyd『A Century of the Far East Service 1886～1986』より)



吉野丸（筆者所蔵）

吉野丸

《主要目》 貨客船、近海郵船所有、総トン数8,998トン、垂線間長141.3メートル、幅17.6メートル、主機4連成汽機2基（2軸）、出力7,074馬力、最高速力17.0ノット。旅客定員（昭和8年現在）1等42人、甲2等49人、乙2等59人、3等610人。明治40（1907）年、北ドイツ・ロイド社のクライスト Kleist として独F.シーヒャウ社（F. Schichau）で竣工。第1次大戦後、賠償船として大蔵省が取得し吉野丸と改名、日本郵船に運航を委託。同社傘下の近海郵船の神戸～基隆線に就航。昭和4（1929）年日本郵船に払下げ。直ちに近海郵船に譲渡。昭和19（1944）年7月、ルソン島北方で米潜水雷により戦没

北ドイツ・ロイドの将軍級客船

ドイツの大手船会社・北ドイツ・ロイドがブレーメン～日本間の直航便をはじめたのは明治32（1899）年である。隔週1便とされた。翌33（1900）年、ロンドン留学に赴く夏目漱石は、横浜からジエノバまで同社の定期船を利用した。船は「プロイセン」Preussen（5615総トン）である。

10年後、この航路にはどんな船が走っていたか。国会図書館へ行き、明治43（1910）年1～6月の入港船を横浜発行の英字紙で調べてみた。延14隻が就航。うち10隻は将軍級（Feldherrn Class）客船であった。

明治35～41年の建造。80000トン型と9000トン型の計11隻から成り、将軍名を船名にした。このうちの「ヨルク」Yorckが明治42（1909）年7月1日の横浜開港50周年記念日に大桟橋に着岸したことは、09年7月8号の本連載で紹介した。

明治43年3月には将軍級の「クライスト」Kleistが大桟橋に着岸している。プロシアの将軍フリードリッヒ・クライストに因んだ船名と思われる。のちに近海郵船の神戸～基隆線で活躍する「吉野丸」の前身である。

明治40（1907）年、独ダンチヒ（現ボーランドのグダニスク）の造船所で竣工。同年12月、ブレーメン～極東航路に就航した。

第1次大戦後、賠償船として大蔵省が取得し「吉野丸」と改名、日本郵船に運航を委託した。郵船は傘下の近海郵船の神戸～基隆線に使用。結局、昭和4（1929）年に払下げを受け、近海郵船に60万円で譲渡した。

神戸～基隆線で活躍

出色的の旅客設備を備えていた。1等客室は端艇甲板と遊歩甲板に配置されていた。遊歩甲板最前部に1等食堂を新設し、最後部には1等喫煙室とカフェーが配された。遊歩甲板は他船に例をみないほど広かつた。

昭和8（1933）年のJTB旅行案内書によると、神戸～基隆の1等運賃は、食事代（洋食）込みで65円となっている。白米10キロが約2円の時代である。ちなみに2等と3等の食事は和食だった。往航スケジュールは、神戸を正午に出航。翌日7時に門司に入港し、燃料石炭を補給。正午に出航。4日目の13時30分に基隆に着くとされた。

昭和12（1937）年、新造船「富士丸」の就航にともない神戸～基隆線から撤退し貨物船に改装。日中戦争中は陸軍に徴用され運送船として働いた。その間、近海郵船の日本郵船への合併にともない移籍。太平洋戦争中は陸軍病院船、運送船として就役した。

昭和19（1944）年7月31日、「ミ11船団」の1隻として高雄からマニラへ航行中、ルソン

島北方で米潜の雷撃を受け沈没。船上の将兵約5千人のうち、救助されたのは約半数であつた。乗組員30余人が戦没した。

悲劇の「大洋丸」戦没を見守る

同じドイツからの賠償船「大洋丸」の悲劇に立ち会つた史実は忘れがたい。北米航路の豪華船だった「大洋丸」は、「吉野丸」ほか4隻で船団を組み、宇宙、関門からマニラを目指していた（最終港シンガポール）。「大洋丸」の船上には、南方占領地の産業開発を進める経済人や技術者が多数乗つていた。

長崎県男女群島の南々西で米潜の雷撃を受けた。積荷のカーバイドに引火し、大火災が発生。オレンジ色の火柱を上げ、船首から沈んでいった。昭和17年5月8日の20時40分、「吉野丸」の至近距離であつた。

船団速力は9・5ノットという超低速。護衛は特設砲艦「北京丸」1隻。これでは潜水艦に狙われる。真珠湾攻撃から半年。連戦連勝による油断があつたとしか思えない。

船客と乗組員1360人のうち817人が海底に消えた（『日本郵船戦時船史』）。台湾の烏山頭ダムを計画し建設を指揮した八田與一も命を落とした。南部を穀倉地帯に変えた八田は、現在も台湾人から敬愛されている。

（訂正 前回の本文の下段5行目。下総国は下野國の誤りです。お詫びして訂正します。）